

10-2_帳票レイアウト_法人住民税

1 2 3 - 4 5 6 7
●●●● 県 ●●●● 市 ●●●● 1 丁目 1 番地
●●●● ビル 1 F
株式会社 ●●●●●● 様

No.4_減免決定通知書

(記号) 第 ●●●● 号
NN●● 年 ●● 月 ●● 日

カスタマーバーコード

●●●● 長 (職務代理人)
●● ●●

印

法人●●●● 国税減免決定通知書

さきに申請のありました法人●●●● 国税の減免について、地方税法第●●●● 条及び●●●● 税条例第●●●● 条の規定に基づき次のとおり決定しましたので通知します。

減免申請日	NN●● 年 ●● 月 ●● 日		
法人管理番号	123456789012345	法人番号	1234567890123
納税義務者	法人名	公益社団法人 ●●●●●●	
	所在地	●●●● 県 ●●●● 市 ●●●● 1 丁目 1 番地 ●●●● ビル 1 F	
事業年度	NN●● 年 ●● 月 ●● 日 から NN●● 年 ●● 月 ●● 日 まで		
減免前均等割額	50,000 円		
減免額	50,000 円		
減免後均等割額	0 円		
減免理由	(例) 年法	減免申請日/減免前均等割額/減免額/減免後均等割額 現時点の諸元表に基づき、フォントサイズを10ptに修正。 (修正前は11pt)	8

この通知書に記載された事項について不服がある場合は、この通知書を受け取った日の翌日から起算して3か月以内に●●長に対して審査請求をすることができます。この処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に係る裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に●●を被告として(●●長が被告の代表者となります。)提起することができます。

なお、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①審査請求があった日から3か月を経過しても裁決がないとき、②処分、処分の執行又は手続きの続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるときは、裁決を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。

教示文

諸元表に基づき、フォントサイズを11ptに修正。
(修正前は10pt)

【お問い合わせ先】

●●●● 市役所 ●● 国税課 課税係
〒XXX-XXXX
●●●● 県 ●●●● 市 ●●●● 1 - 1 - 1
TEL 111-1111 (内線1111)

1 2 3 - 4 5 6 7
●●●●● 県 ●●●●● 市 ●●●●● 1 丁目 1 番地
●●●●● ビル 1 F
株式会社 ●●●●● 様

カスタマーバーコード

●●●●● 長 (職務代理者)

印

法人●●●●● 国税みなす予定通知書

地方税法第321条の8の規定により、下記のとおり申告があったものとみなしましたので通知します。

法人管理番号	123456789012345	法人番号	1234567890123
納税義務者	法人名	株式会社 ●●●●● 様	
	所在地	●●●●● 県 ●●●●● 市 ●●●●● 1 丁目 1 番地 ●●●●● ビル 1 F	
前事業年度	NN●年●月●日 から NN●年●月●日 まで		
中間申告の期間	NN●年●月●日 から NN●年●月●日 まで		
納期限	NN●年●月●日		
前期末現在の資本金の額 又は出資金の額	前期末現在の資本金の額 及び資本準備金の額の合算額	前期末現在の資本金等の額	
10,000,000 円	10,000,000 円	10,000,000 円	
摘 要		予定申告	
前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額	①	4,850,000 円	
前事業年度又は前連結事業年度の月数	②	12 月	
この申告により納付すべき法人税割額	③	2,425,000 円	
均等割税率適用区分	④	50,000 円	
均等割月数	⑤	6 月	
この申告により納付すべき均等割額	④×⑤/12	⑥	25,000 円
この申告により納付すべき●●●●● 民税額	③+⑥	⑦	2,450,000 円

【お問い合わせ先】

●●●●● 市役所 ●●●●● 民税課 課税係
〒XXX-XXXX
●●●●● 県 ●●●●● 市 ●●●●● 1-1-1
TEL 111-1111 (内線1111)

1 2 3 - 4 5 6 7
●●●●県●●●●市●●●●1丁目1番地
●●●●ビル1F
株式会社 ●●●●●● 様

123456789012345

カスタマーバーコード

NN●●年●●月●●日

●●●市役所 市民税課

法人●●●●民税の申告及び納付についてのお知らせ

貴社にかかる法人●●●●民税の申告納付期限が近づいております。
期限までに申告納付をお願いいたします。

法人名 株式会社 ●●●●●●

所在地 ●●●●●●●●●●●●市●●●●●●●●●●●●1丁目1番地 ●●●●●●ビル1F

- 申告区分 確定申告
- 事業年度 NN●●年●●月●●日 から NN●●年●●月●●日 まで
- 申告納付期限 NN●●年●●月●●日

XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX
XX

【お問い合わせ先】
●●●●●市役所 ●●●●●民税課 課税係
〒XXX-XXXX
●●●●●●●●●市●●●●● 1-1-1
TEL 111-1111 (内線1111)

1 2 3 - 4 5 6 7

●●●●県●●●●市●●●●1丁目1番地

●●●●ビル1F

株式会社 ●●●●●● 様

No.36_申告勧奨通知

(記号) 第 号

NN●年●月●日

カスタマーバーコード

●●●●長 (職務代理者)

●●●●

印

法人●●●●民税申告勧奨通知書

当●●●●税務行政につきましては、日頃から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、下記の申告書につきましては、提出期限が経過しておりますが、未だ申告書が提出されておられません。早急に提出していただきますようお願いいたします。

また、解散・廃止・変更等がありましたら、早急に届出をお願いいたします。

なお、この文書が到着する前に申告書を提出された場合は、行き違いですので、御了承願います。

記

法人管理番号	123456789012345	法人番号	1234567890123
納税義務者	法人名	株式会社 ●●●●●●	
	所在地	●●●●●●県●●●●●●市●●●●●●1丁目1番地●●●●●●ビル1F	
事業年度	NN●年●月●日 から NN●年●月●日 まで		
申告区分	確定申告		
申告期限	NN●年●月●日		

【お問い合わせ先】

●●●●●●市役所 ●●●●●●民税課 課税係

〒XXX-XXXX

●●●●●●県●●●●●●市●●●●●●1-1-1

TEL 111-1111 (内線1111)